



志津南 NEWS

志津南ホームページ
<http://waka-kusa.net/>

発行
 志津南地区まちづくり協議会
 連絡先
 草津市志津南市民センター
 077-563-6206

まち協だより

第11回理事会（平成25年3月2日）

- ①平成25年度まちづくり協議会新役員が2月10日の選定会議で次の通り決まった。
 ◇副会長：町内会長から6丁目町内会長の西村さん、グループ代表から地域福祉グループ代表の小野さん。
 ◇各グループ代表：暮らし安心グループは環境美化委員会の舟木さん、子ども育成グループは地域協働合校推進委員会の小早川さん、文化体育グループはふれあい推進委員会の山本さん。
- ②まちづくり協議会の総会議案書は総会が終わったあと、議事録とともに全戸配付することにした。
- ③まちづくり協議会会則の改正案で、組織関係以外については、次の通り決まった。
 ◇集会所基金、集会所維持管理の規定を削除し、新たに若草一～八丁目町内会の総会において「若草地区集会所管理規則」を制定する。
 ◇会費の規定において、まちづくり協議会会費と集会所維持管理費とを区分し、集会所維持管理費は「若草地区集会所管理規則」に規定する。また、一戸建とマンションの2区分に整理し、月額表示にして、転出・転入の場合の精算について明記する。
- ④若草地区集会所の将来構想については、平成25年度の若草地区集会所管理委員会で取り組んでいく。
- ⑤CATVに関しては、CATV検討委員会を立ち上げて、有効活用、料金、セキュリティ契約などを含めて、住民の希望や意見を聞きながら検討していく。メンバーは5人前後を予定。

25年度予算案を審議する予算調整会議



まちづくり協議会の平成25年度予算は、2月末までに各団体からそれぞれの活動計画と予算案を提出していただきましたが、2月2日の理事会において、「予算調整会議」がこれを調整することを決めており、同調整会議で予算案を策定することになります。調整会議は新会長予定者の中原勝一さん、新副会長予定者の西村慧さん、小野さん、新町内会長予定者の向井一裕さん（若草一丁目）、太田吉一さん（同五丁目）、現理事の小松原幸助さんの6人で構成されています。3月10日に第1回調整会議を開催、平成24年度決算（2月28日現在の仮決算）、平成25年度予算（2月28日現在の原案）について中原会長から説明があり、引き続いて平成25年度予算の支出の部について、検討資料に基づき審議しました。その結果、4つの団体に

新予算は予算調整会議が策定 各団体申請にはヒアリングも まち協移行で手続き変更

についてはヒアリングを行い、詳細を聞くことになりました。3月17日の第2回調整会議でヒアリングを実施しました。ヒアリングでは、2つの団体については再度見直しをし、3月23日までに修正案を提出するよう要請しました。これを踏まえて同会議でさらに予算（案）を煮詰め、4月6日の理事会の審議了承を得て、4月28日の総会に付議されることになりました。

まち協が職員採用

平成25年度から、まちづくり協議会で職員を雇用することになりました。平成24年度で、市内の13学区・地区の全てにおいてまちづくり協議会が設立され、現在その事務局を市民センターが担っています。草津市の施策として、将来市民センターを（仮称）地域まちづくりセンターとして、指定管理者制度の導入による地域にその運営を委ねる

ことが計画されています。それに向けて、まちづくり協議会で職員を、平成25年度は1名、平成26年度はさらに1名を追加して採用することになりました。

2月にハローワークに求人募集を申し込み、2名の応募がありました。3月8日に、草津市まちづくり協働課の支援を得て採用試験が行われ、まちづくり協議会からは中原会長と松本副会長が立会いました。その結果、前市民センター職員の妹尾志郎さんを採用しました。

まちづくり協議会の事務局は平成25年度も市民センターが担い、妹尾さんは事務局員として従来にも増して活躍していただくこととなります。

市民センター人事

草津市の4月1日付け人事異動に伴い、志津南市民センター（公民館）では社会教育指導員の鶴田逸朗さん、佐田里美さん、妹尾志郎さんが退職しました。新たに、鶴田真理子さん、澤田尚江さんが着任しました。よろしくお祈りします。

こよみ

- 4月16日(火)
 - ★狂犬病予防注射(畜犬登録) 13:40~14:30 市民センター駐車場
- 4月20日(土)
 - ☆健康ウォーキング(若寿会) 8:15 若草中央公園集合
- 4月23日(火)
 - ★地域サロン:懐メロを歌う会 10:00~11:30
- 4月27日(土)
 - ☆社会奉仕 8:30 若草中央公園集合
- 4月28日(日)
 - ★まちづくり協議会総会 10:00~12:00
- 5月4日(土)
 - ☆健康ウォーキング(若寿会) 8:15 若草中央公園集合
- 5月10日(金)
 - ☆ふれあいバスツアー ボランティア「泉」 10:00~15:00
- 5月11日(土)
 - ★子ども会新入生歓迎会 10:00~12:00
- 5月14日(火)
 - ★地域サロン:懐メロを歌う会 10:00~11:30
- 毎週金曜日
 - ☆ふれあい喫茶(お茶の間) 10:00~12:00 第五集会所
 - ★印の場所は志津南市民センター(公民館)です



1月22日は、地域のカラオケサークルの協力により「みんなでカラオケをしよう」を、日頃のご自慢の方や、みんなで歌うことの好きな方々が、寒さを吹き飛ばすのりのよい歌いまして、午後5時を楽しく過ごしました。

1月26日は、地域の子どもたちと交流をかねて、地域協働校推進委員会と合同企画の「マジックで楽しく！カルタで遊ぶ」を開催。1月31日は身近な法律講話「よくわかる相続と遺言」と題し、行政書士の鹿内美恵子さんを講師に、家族への思いや、ほんとうに大切なものを法律の解釈をふまえてみました。



2月23日は「私が若者に伝えたいことは？」と題して、広島と長崎の両方で被災した山口壘(やまぐちつとむ)さんが、語り部として中学・高校生や青年たちに語り、2006年には国連で訴えたドキュメンタリー映画を上映しました。3月9日は「チャングをたたいてみませんか!」と題し「朝鮮文化を考える会・チング」の皆様による、韓国の伝統楽器の演奏と滋賀県における朝鮮通信使の足跡などのお話後、楽器に実際にふれ、みんなで演奏しました。楽しいひと時を過ごしました。

3月13日、「やすらぎ学級閉講式とお楽しみ会」が開催されました。今年度は市民センターでの開催となったこともあり昨年より1割以上多く学級生41人が出席しました。閉講式では、今年度の学級年間報告や各サークル活動報告の後、修了証・報告賞授与と続き、全員で記念写真を撮りました。その後の懇談会では、新年度の運営委員長に田中優さん(若草五丁目)、副委員長に奥田隆三さん(若草四丁目)を選出、4月からのやすらぎ学級がスタートします。

午後からのお楽しみ会では、地域で活動する女声コーラスグループ「ヴィオレットコーラス」さんの歌声で華やかに幕を開け、「花は咲く」など3曲が披露され、美しいハーモニーに学級生は聞き入っていました。続いて、サークル毎の出し物(川柳披露や合唱)、個人の出し物と、学級生の歌や特技の披露で賑やかに進み、最後にみんなで合唱し楽しい時間を過ごしました。

カラオケやマジック

高齢者等つどい推進事業で

志津南公民館では、高齢者の方々に、家から一歩出てみんなで集まって楽しんでみようと、高齢者等つどい推進事業を開催いたしました。

オケサークルの協力により「みんなでカラオケをしよう」を、日頃のご自慢の方や、みんなで歌うことの好きな方々が、寒さを吹き飛ばすのりのよい歌いまして、午後5時を楽しく過ごしました。

2月23日は「私が若者に伝えたいことは？」と題して、広島と長崎の両方で被災した山口壘(やまぐちつとむ)さんが、語り部として中学・高校生や青年たちに語り、2006年には国連で訴えたドキュメンタリー映画を上映しました。

3月13日、「やすらぎ学級閉講式とお楽しみ会」が開催されました。

今年度は市民センターでの開催となったこともあり昨年より1割以上多く学級生41人が出席しました。

閉講式では、今年度の学級年間報告や各サークル活動報告の後、修了証・報告賞授与と続き、全員で記念写真を撮りました。

その後の懇談会では、新年度の運営委員長に田中優さん(若草五丁目)、副委員長に奥田隆三さん(若草四丁目)を選出、4月からのやすらぎ学級がスタートします。

やすらぎ学級で閉講式

25年度は、より充実した企画でつどい事業を実施いたしますので、皆様の参加をお願いいたします。

折々の記



春になりました。年度初めの行事「新入生歓迎会」がもうすぐです。毎年たくさんの子ども達が参加し、初めは恥ずかしそうに自己紹介していた一年生も帰る頃にはみんなと仲良くなり、笑顔で帰っています。

夏は夏祭り、秋は高学年の子が協力し合いロクハ公園のキャンプ場でおいしくカレーを作り上げるデイキャンプ。冬はクリスマスツッキングと、先生に教えてもらい真剣な顔で頑張る書初め大会。そして春に卒業生だけのお楽しみ、6年生お別れ会。

一年間子ども会会長をして、たくさん笑顔や一生懸命な姿を見ることができました。行事のたびにけんかやげがないか不安な思いましたが、年上の子が困っている子を助けたりゆづたりして、どの行事も和気あいあいとしていました。

子ども会は保護者が役員になり、活動をしています。思った以上にしっかりしている子ども達の姿を見ていると、高学年の子がリーダーとなり、子ども会を動かしていくのもいいかも?と思うほどでした。

さらに仲良く 現在、100人ほどの人数は減っています。少なくとも、さらにみんなが仲良く協力し合える子ども会であってほしいと思っています。

最後に、子ども達を見守ってくださる地域の皆様にご心よりお礼申し上げます。(前子ども会会長)

社協が合同研修会

志津南地区社会福祉協議会は、3月16日、民生委員児童委員協議会(7名)と福祉委員(34名)の合同研修会を開きました。写真。



まず、草津市長寿福祉課より「緊急通報システム事業概要」について説明がありました。

この事業は急病や災害等の突発的な緊急事態が発生した時に、簡単な操作により緊急通報システム受信センターに通報することによって、心身の暮らし高齢者、高齢者世帯、昼間高齢者世帯が安心して日々の生活が維持できるようシステムです。(民生委員が担当)

当志津南地区も急速に高齢化が進んでおり、ますます

す安心確保が必要になって参ります。このような福祉情報を福祉委員の皆様にも知っていただく研修内容でした。

次に、小野会長より「ふれあいハウス運営に関する報告」がありました。

また、松崎福祉委員から「市社協・福祉活動推進員育成講座」から学ばれた地域福祉推進についてプロジェクトによる発表がありました。

福祉委員の仕事は民生委員児童委員と共に孤立・孤独を見逃さない地域の見守りを推進すべく今後も研修

6年生を送る会



の必要性を感じました。

子ども会は3月22日、今年度最後の行事、「6年生を送る会」を行いました。参加者は、卒業式を終えたばかりの6年生男子12名、

女子6名です。今年は松が丘発のバスで、フォレオ一里山店のT.Tボウルまで行き、ボーリングを2ゲーム行い「写真」、その後大戸屋でランチを楽しみました。

帰りはバスと電車を乗り継ぎ帰ってくるというスケジュールの中、共に学び、共に遊んだ仲間との区切りともなるイベントを、子ども達らしく、楽しく過ごすことができました。

遊ぶときは盛り上がり、食事の際は周囲の一般の方の迷惑にならないように意識し、仲間のことを思いやる気持ちが伺え、大きく成長した様子を見ることができました。

中学校入学を前にすばらしい思い出作りができたと思います。(子ども会)

お茶の間が誕生会

志津南地区社会福祉協議会ふれあい喫茶「お茶の間」は3月19日、第五集会所で第12回誕生会を開きました。今回は1・2・3月生まれの18名を含む参加者50余人が参加しました。写真。

誕生月ごとに参加者それぞれを紹介したあと、村井教夫さん(若草三丁目)。



早瀬正和さん(岡本西)のお二人がギター伴奏をして下さり、ハッピーバースデーを歌い、また「青い山脈」「高校三年生」など元気いっぱい合唱しました。また、ある人から提供さ

れた「こは日本です。素晴らしい誕生歌の日本版があります」と藤山一郎 作詞・歌「祝えや いっさ君の誕生日 いっさつまでも すこやかなくれ」を全員で歌いました。

旧き時代「お茶の間」の風景が浮かんでくるような懐かしさを感じました。

この誕生会は開所日に一覧表の生まれ月欄にお名前を記入していただいております。そして3カ月ごとにまとめお誕生会を開き、ミニイベントとギターで懐かしい歌を歌い、おいしいケーキでお祝います。



若草文庫

若草文庫は1987年4月20日(月)若草第三集会所で約20人のスタッフ(三根恵子代表)と共に始めました。市立図書館の回り文庫に属し、毎週月・水曜日に本の貸し出しをします。七夕、お月見など季節

の行事の他に、バザー、ケーキ、おせんぱい、時には焼き手作りなど子どもと一緒に楽しみました。

小学校

の図書室の充実、若草号の巡回などで利用者が減少し、1993年に役目を終えて図書館から借りた本は全て返却しました。それで



打ち合わせする文庫スタッフ

も寄付の本が沢山残りましたので、改めてスタッフ4人(村井由美子代表)が文庫を引き継ぎ、毎週水曜日

(学校が休みの日はお休みです)2〜5時の貸し出し、という今の形になりました。最近

の他にベストセラーなども購入し、蔵書は二千冊を越えています。読みたい本が見つかるかもしれませんよ。大人の方も是非一度本を借りて下さい。親子の集いである「どんぐりクラブ」も同時開催です。



志津南地域には子どもやお年寄りたちのために、あるいは環境美化などに取り組んでいるさまざまなボランティアグループがあります。今月号からこうしたグループの活動ぶりを随時紹介していきます。

(広報委員会)

申請内容	件数
フェリス	3
力根	4
アプロ	7
増駐	2
看板	4
緑化	3
合	1
	2
	26

昨年年度の町並み保存届出は24件

平成24年度の若草地区町並み保存に関する届出は24件でした。

申請内容は別表の通りです。

すが、傾向として、一人一台の車社会を反映してか、カーポートの設置や駐車スペース増が計7件と目立ちました。

また、建築後25年以上経過した建物が多いためか、屋根の葺き替えや塗り替え、外壁の塗り替えも多く見られました。

今後とも、地区計画及び町並み保存規則を遵守して、緑あふれる豊かで住みよい町づくりにご協力をお願いいたします。

(町並み保存委員長

山中誠)

若草地区で最後の卒園式



園証書を授与すると園児は「ありがとうございます」とうめきました。

と大きな声で答えていました。写真。

お父さん、お母さんから「よく頑張ったね」と迎えられ、証書を誇らしげに見せてっこりしていました。

服部園長は「卒園おめでとう、愛情いっぱいだったこのく

第27回若草くるみ保育園卒園式が3月20日、同園で行われ30名の園児が巣立ちました。同園は4月より追分町へ移転の為、当地で行われる最後の卒園式となりました。

卒園児たちは拍手の中、元気に腕を振りながら入場。園歌斉唱の後、服部登志夫園長が一人ひとりに卒

卒園児たちは楽しかったお泊り保育やお別れ遠足をふり取り、年中さんからは「優しかった年長さんのこと 忘れないよ ありがとう

情いっぱいだったこのくるみ保育園が新しい園舎に移っても遊びにきてください」と祝辞を、父母の会の下原代表からもお祝いの言葉が贈られました。

参加しませんか？ 紙面づくり・HP作成

広報委員会では、毎月発行の「志津南ニュース」やホームページの更新を手伝ってくださるボランティアを募集しています。

ボランティアという大変なように思われるかも知れませんが、参加したイベントで写真撮影をしたり、心温まるできごとをチョット報告してくださるだけでも立派なボランティアです。

また、紙面を作っているソフト(インデザイン)の使い方や、ホームページの更新の仕方(バインド)など、随時勉強会を持たせていただくことも考えています。

パソコンに興味のある方も大歓迎です。

興味のある方は、まちづくり協議会までお問い合わせください。

志津南小で卒業式



志津南小学校の第26回卒業式が3月19日に行われ、51人が校門を後にしました

写真。

厳肅な雰囲気につつまれた式場の体育館には卒業生が記念作品として取り組んだ51枚の力作、鳥獣戯画の

う さようなら」とお別れの言葉のあと、先生も一緒に

に歌で祝福しました。

墨絵が壁面を飾っていました。

卒業生が入場し、国歌校歌斉唱に続き、橋川礼子校長から一人ひとりに卒業証書が授与されました。

緊張気味の卒業生は名前を呼ばれると大きな声で返事をし、堂々とした態度で壇上へ上がりました。

卒業証書を全員に手渡した後、橋川校長は「自分は自分で、自分の命を大切に生きて欲しい、周りの人に感謝して、自分の命を大切に生きて欲しい、努力は自分からして、自分の良さを発揮して成長して欲しい」と呼びかけました。

しい、また、「東北大地震後、三陸町へメッセージを入れたお守りを送り届けた優しさ、縦割りの行事では下級生への気配り、頑張りをリーダーとして繋いでくれました」と式辞が述べられました。また、保護者に向かい「子どもを信じ、良いところを見つけ、寄り添って下さい」と呼びかけました。

そして松川智晃PTA会長は「悔いの残らないよう勉強や運動を頑張り自覚を持って自分の足で進んで下さい」と祝辞を述べ、記念品を贈りました。

これに対し、卒業生は先生、在校生、保護者席にむかって6年間の思い出、別れの言葉や歌、そして全児童で力強い「群読・ビッグウエーブ ほくらの力は無限大」を披露し、最後に卒業生は「感謝の気持ちを忘れず、絆の大切さを胸に旅立ちます」と力強く感謝の

言葉を述べ式典が終了。卒業生たちは大きな拍手に送られ巣立っていきました。

高穂中学校でも卒業式

一週間前の3月12日には高穂中学校でも卒業式が行われました。

北川健校長から「それぞれの道に向かって努力し、困難の時こそチャンスに変えていこう」と祝辞を述べられ、246名が学び舎を後にしました。

お別れ会

志津南地区子育てサークル「おやこっこクラブ・ひよこっこクラブ」が3月7日志津南市民センターで70名余が参加し合同のお別れ会を開きました。写真。



開会の前に、民生委員児童委員の垣根さんから長年、代表を務められた島田悦子さん(7月28日に逝去)の功績と活躍の様子を振り返り、思い出を話しました。これまでの感謝とご冥福の気持ちを込め、全員で黙祷を捧げました。

その後、3月生まれの子どもたちのお誕生会があり一人ひとり名前が呼ばれ手作りのメダルを貰い大喜び。

次に親子で工作、折り紙で輪を繋ぎ出来上がったレイを首にかけ元気に走り回っていました。

そして、主任児童

委員がエプロンシアターで「ピスケット」「大きなかぶ」、布絵本で「はらぺこあおむし」を披露したあと1年間で大きく成長した子どもたちにささやかなプレゼントを手渡すと「ありがとう」と可愛い声と笑顔をを見せてくれました。(民児協)

4月から

まち協が資源回収

資源回収活動は、これまで子ども会でも実施していましたが、志津南地区全体でより効果的に展開していくために、4月からまちづくり協議会が実施することになりました。ごみの減量と資源の再生利用を推進するために、これまで以上に住民の皆さんのご協力をお願いします。

資源回収日程

4月21日・5月5日

若草一丁目〜五丁目

4月28日・5月12日

若草六丁目〜八丁目

岡本町西・グリーンピア

回収品

古新聞(チラシと一緒に可)

古雑誌・段ボール・古着

☆朝9時までに自宅前へ